

精神障害者の 就労定着を めぐる

～メンタル不調のセルフケア/
ラインケアをサポートする
Webシステム「SPIS」による
雇用管理の取り組み～

主催：



後援：



平成29年 1月28日(土)

時間：10：00 ～ 17：00 (9:30 受付開始)

会場：秋葉原ビジネスセンター
5階 ABCルーム

定員：150名

参加費：会員・賛助会員：2,000 円(当日 3,000 円)
非会員：3,000 円(当日 4,000 円)

※ 1 団体 3 名以上の参加で 1 名につき 500 円割引
お弁当代：1,000 円(希望者のみ・要事前申込)

主催：特定非営利活動法人
全国精神障害者就労支援事業所連合会(vfooster)

後援：NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク(JSN)
認定 NPO法人 地域精神保健福祉機構(COMHBO コンボ)

メンタルヘルス不調による長期休業や労災件数の増加、昨年12月からのストレスチェック制度施行など、昨今、雇用現場におけるメンタルヘルスの問題がよく取り上げられます。障害者雇用の分野でも平成30年4月の雇用義務化を控えた精神障害者の就労が急増しています。これらは雇用管理の問題として、精神障害の有無に関わらず職員のメンタルケアをどう扱うかという事に論点が集約されるでしょう。

当会はこの数年、職場で精神障害者を支援する力の向上を目指して、就労支援事業所の手法をアレンジした就労継続支援システムを提供し、専門家による支援を展開して参りました。継続に課題があるとされる精神障害者の就労を支援する事は、単に精神保健福祉の問題にとどまらず、全ての社員に当てはまるメンタルヘルス課題への指針やダイバーシティの視点にも重要な示唆を提供してくれる事でしょう。本シンポジウムでは、精神障害者の雇用管理における私たちの取り組みを中心に、職場のメンタルヘルスの課題解決へのヒントを探る試みも行ってみたいと考えております。

講演内容

10:00～10:10	開会あいさつ	全国精神障害者就労支援事業所連合会 理事長 中川 均
10:10～11:00	行政報告	「障害者雇用の最新施策(仮題)」 厚生労働省 障害者雇用施策担当官(調整中)
11:00～11:50	基調報告	「精神障害者の就労継続支援をめぐる ～メンタル不調のセルフケア/ラインケアをサポートするWebシステム「SPIS」による 雇用管理の取り組み～」 全国精神障害者就労支援事業所連合会 事務局 / SPIS相談員 三原 卓司(精神保健福祉士)
11:50～12:35		休憩(45分)
12:35～13:35	特別講演	「産業医と主治医の連携をめぐる問題 SPISの可能性」 日本うつ病センター 副理事長 / 六番町メンタルクリニック 院長 野村 総一郎
13:35～15:30	実践報告	「実践ガイド:SPISの操作と運用のポイント」 心理臨床ネットワーク アモルフ / SPIS相談員 宇田 亮一(臨床心理士) 「SPISを利用した当事者、雇用管理者、外部相談員それぞれの視点(仮題)」 石田 唯(臨床心理士) 多摩棕櫚亭・ベガサス(SPIS相談員、職場担当者、当事者)
15:30～15:40		休憩(10分)
15:40～17:00	シンポジウム	「平成30年問題を控えた精神障害者の雇用管理への課題、 さらに職場のメンタルヘルスへの視点」 パネリスト(予定): (雇用企業・SPIS開発元) 有限会社 奥進システム 代表取締役 奥脇 学 (SPIS相談員) 心理臨床ネットワーク アモルフ 宇田 亮一(臨床心理士) (医療機関) 日本うつ病センター 副理事長 / 六番町メンタルクリニック 院長 野村 総一郎 (行政機関) 厚生労働省 雇用開発部 障害者雇用対策課 課長 尾崎 俊雄 コーディネーター: 全国精神障害者就労支援事業所連合会 専務理事 事務局長 保坂 幸司
17:00～17:05	閉会あいさつ	全国精神障害者就労支援事業所連合会 専務理事 事務局長 保坂 幸司

会場案内

平成29年1月28日(土) 10時～17時

秋葉原ビジネスセンター 5F ABC ルーム

JR「秋葉原駅」中央改札口より徒歩約5分
東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」2番出口より徒歩約5分
東京メトロ銀座線「末広町駅」1番出口より徒歩約5分
都営新宿線「岩本町駅」A3出口より徒歩約8分

東京都台東区秋葉原1番1号 秋葉原ビジネスセンター 1・4・5階
会場案内問合わせTel: 03-5289-9109
※シンポジウムの内容に関しては、事務局までお問合せください。
vfoster事務局:06-6307-1616 (当日は会場受付のみ対応)



精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム

「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」
「支援機関との情報共有・連携」



SPiSは、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開するJSNが訓練記録用に平成21年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成23年に開発された就労定着支援システムです。



RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

本事業は公益財団法人JKAから
競輪公益資金の提供を受けて実施しています。

参加お申込み:

- ①下記ご記入の上、FAXでお申込ください。(この面をそのまま送信ください。)
- ②参加費・お弁当代を以下振込先にお振込ください
三井住友銀行「本八幡」支店 口座番号「普通4024875」
加入者名「特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会」
- ③ご入金確認後、参加証・領収書を送付致します

FAX: **06-6307-1313** 締切: 1/20(土) TEL: 06-6307-1616 (JSN 三原)

ご所属	参加代表者名		
会員・賛助会員 2,000円 人	非会員 3,000円 人	お弁当 1,000円 人	
合計人数 人	合計金額 円	※1団体3名以上の参加で1名につき500円割引になります	
領収書	要 ・ 不要 (宛先名:)		
ご住所 〒	Tel		
	Fax		
	E-mail		

主催: 特定非営利活動法人 全国精神障害者就労支援事業所連合会 (vfoster)

後援: NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク (JSN) 認定NPO法人 地域精神保健福祉機構 (COMHBO コンボ)